

[様式 2]

杉並区立和田中学校

平成 3 1 ・ 令和元年年度 テニス 部の活動方針・活動計画

平成 3 1 年 4 月 2 7 日

## 1 指導体制

| 顧問教諭等氏名 |       | 外部指導者氏名 | 資格等や経験 | 頻度 |
|---------|-------|---------|--------|----|
| 顧問      | 押野 直人 |         |        |    |
| 顧問      | 山口 美里 |         |        |    |
| 顧問      |       |         |        |    |

2 部員数      1 年生 7 人    2 年生 2 人    3 年生    5 人    合計 1 4 人  
(平成 3 1 年 5 月現在)

|     | 男 | 女   | 合計  |
|-----|---|-----|-----|
| 1 年 | 0 | 7   | 7   |
| 2 年 | 0 | 2   | 2   |
| 3 年 | 0 | 5   | 5   |
| 合計  | 0 | 1 4 | 1 4 |

## 3 年間目標

- (1) 「自立貢献」と教育目標を定めている本校において、自立をめざし、社会に貢献できる存在になるため、目標を達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 杉並区大会団体戦での活躍を最終の目標とし、日々の練習に取り組む。

## 4 活動方針

- (1) 部活動の質と量の工夫  
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成  
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (3) 生徒相互の人間関係  
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (4) 学習と部活動  
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

## 5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導  
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止  
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により

問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

(1) 活動日：月・火・木

(2) 活動時間： 平日 15:40～18:10

(3) 休養日：水・休日

(4) 年間活動予定

| 学 期  | 月  | 内 容          |
|------|----|--------------|
| 1 学期 | 4  | 選手権大会        |
|      | 5  | 総体大会個人戦      |
|      | 6  |              |
|      | 7  | 夏季強化練習、杉並区大会 |
|      | 8  |              |
| 2 学期 | 9  |              |
|      | 10 | 都新人団体戦       |
|      | 11 |              |
|      | 12 | 新進大会         |
| 3 学期 | 1  |              |
|      | 2  |              |
|      | 3  |              |

(5) 参加予定大会

選手権大会（個人戦）

総体大会（団体戦）

都新人戦（団体戦、個人戦）

杉並区大会